

■用語集

用語	掲載	説明
か行		
公共交通徒歩圏	P30 他	鉄道駅やバス停等の公共交通が利用できる場所から徒歩で移動することができる範囲のこと。「都市構造の評価に関するハンドブック」(国土交通省都市局都市計画課、平成26年8月)では、一般的な徒歩圏を半径800m(高齢者の場合は500m)、バス停は300mとしている。
交通空白地域	P27 他	鉄道やバスなどの公共交通機関を利用することが困難なエリアのこと。一般的には、鉄道駅から半径800m～1,500m程度、バス停留所から半径300～500m程度の範囲から外れるエリアを公共交通空白地域としている例が多い。
交通結節点	P52 他	複数又は異なる交通手段相互の乗り換え、乗り継ぎを行うことができる鉄道駅やバスターミナルなどの施設のこと。
混雑度	P16 他	交通調査基本区間の交通容量(通過することができる交通量)に対する交通量の比。
さ行		
シェアサイクル	P63	他の人と自転車をシェア(共有)し、必要なタイミングで自転車を利用するための仕組みや方法。従来のレンタサイクルと違い、シェアサイクルでは複数のサイクルポートで乗降りが可能(登録制)。
仙塩都市圏	P3 他	仙台市、塩竈市、名取市、多賀城市、岩沼市、富谷市、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、大衡村
た行		
超小型モビリティ	P36 他	自動車よりコンパクトで小回りが利き、環境性能に優れ、地域の手軽な移動の足となる1人～2人乗り程度の車両。
デマンド型交通	P1 他	デマンド(需要)に応じてサービスを提供する乗合の公共交通システム。予約に応じて、ドアツードアあるいはドアツードアに近い形で乗合型で運行する。
都市計画マスタープラン	P2 他	都市計画法に基づき、長期的視点に立った都市の将来像や土地利用の方向性、都市施設の配置方針等、都市計画に関する基本的な方針を示すもの。
都市・地域総合交通戦略	P1 他	地方公共団体が、道路管理者、警察、地元経済団体等の関係者で構成される協議会等において、魅力ある将来都市像と、その実現に必要なハード・ソフト一体となった交通施策や実施プログラム等を内容とする総合的な交通の戦略を策定するための調査。
は行		
パークアンドライド	P55 他	自宅から自家用車で最寄りの駅またはバス停まで行き、自動車を駐車させた後、バスや鉄道等の公共交通機関を利用して、都心部の目的地に向かうシステム。
バスロケーションシステム	P65 他	リアルタイムのバス運行情報をバス停などに設置した表示機に電子表示させるとともに、スマートフォンなどの通信端末から検索できるシステムのこと。
フィーダー交通	P45 他	公共交通網において、鉄道や基幹となる路線バス(幹線)と接続する支線(枝線)の役割をもって運行する交通手段。

用語	掲載	説明
ま行		
モビリティ・マネジメント (MM)	P55 他	一人一人のモビリティ（移動）が、個人的にも社会的にも望ましい方向（過度な自動車利用から公共交通・自転車等を適切に利用する方向）へ自発的に変化することを促す、コミュニケーション施策を中心とした交通政策。
や行		
ユニバーサルデザイン	P36 他	最大限可能な限り、全ての人々に利用しやすい製品やサービス、環境のデザイン。
ら行		
立地適正化計画	P2 他	都市再生特別措置法に規定する計画であり、居住機能や医療・福祉・商業、公共交通等のさまざまな機能の適正な配置を検討し、ゆるやかに誘導を図ることにより、持続可能な都市づくりを推進するもの。
アルファベット		
AI	P36	Artificial Intelligence の略。人工知能。大まかには「知的な機械、特に、知的なコンピュータプログラムを作る科学と技術」と説明される。
BRT（バス高速輸送システム）	P5 他	Bus Rapid Transit（バス高速輸送システム）の略称。連節バス、専用道、専用レーン、優先レーン、PTPS（公共車両優先システム）等を組み合わせて、通常の路線バスよりも定時性、速達性を確保したもの。
DX	P40 他	Digital Transformation の略。データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルの変革や、業務そのもの、組織、プロセス、企業文化・風土を変革すること
EV	P40 他	Electric Vehicle の略称。電気モーターを動力源として走行する電気自動車のこと。
FCバス	P31 他	Fuel Cell バスの略称。水素を動力源として走行する燃料電池バスのこと。
GX（グリーントランスフォーメーション）	P40 他	Green Transformation の略。カーボンニュートラルや温室効果ガス排出削減目標の達成に向けた取組を経済の成長の機会と捉え、排出削減と産業競争力の向上の実現に向けて、経済社会システム全体を変革すること。
ICT	P36	Information and Communication Technology（情報通信技術）の略称。デジタル化された情報の通信技術を活用し、人とインターネット、人と人をつなぐ技術。
MaaS	P36 他	Mobility as a Service の略称。鉄道やバスといった公共交通のみならず、タクシー、レンタカー、シェアサイクルなども対象に、検索方法やルート案内、支払い方法を一元化し、移動全体を一つのサービスとして提供し、使いやすくする考え。
PDCA サイクル	P74	計画（Plan）、実施（Do）、評価（Check）、反映（Action）の流れを次の計画に活かしていくプロセス、マネジメント手法。
SDGs（持続可能な開発目標）	P6	Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2030年までに国際的に達成すべき目標で、17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されている。